

スルメイカの赤ちゃんの餌を調べています

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 山本 潤

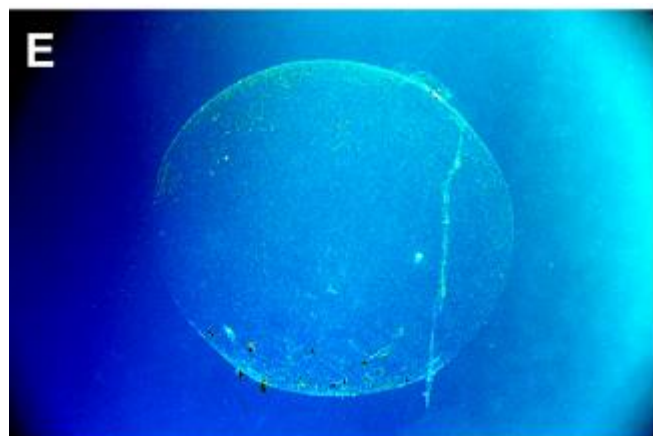
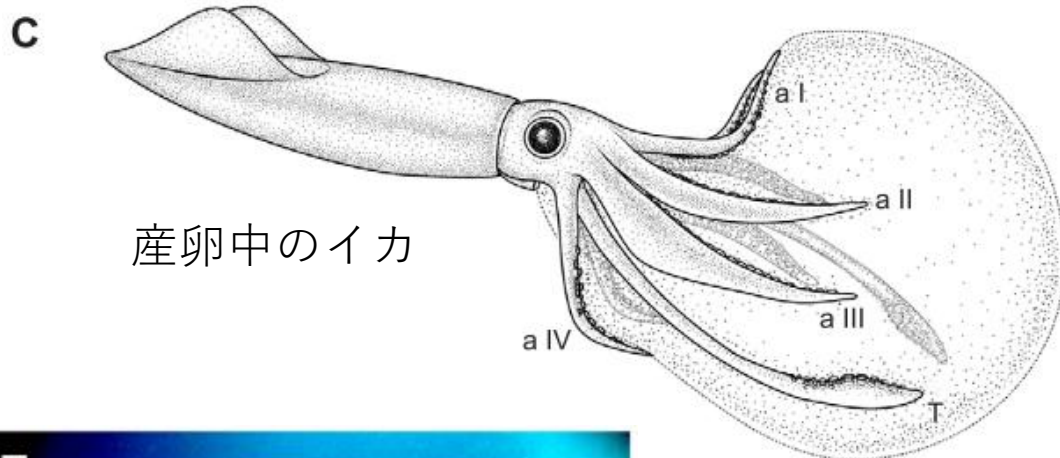
スルメイカは日本で一番獲れているイカです。しかしながら、赤ちゃん（幼生）の餌（初期餌料）は分かっていません。イカの赤ちゃんの餌が分かると、赤ちゃんを飼育していろいろな実験をすることができるようになります。将来的には、飼育した赤ちゃんを使った実験から、スルメイカ資源変動のメカニズムが解明されるかもしれません。

この実験では、

- ①成熟したイカを大型水槽（この水槽）内で自然産卵させる。
- ②その卵塊をふ化させる。
- ③赤ちゃんを自由に泳がせて餌を食べさせる。
- ④その赤ちゃんを集めて消化腺（胃・もう囊）を調べる。

ことを予定しています。

運がよければ産卵シーンを見られるかも！？



産出された卵塊



イカの赤ちゃん